Safety Data Sheet (EC)No.1907/2006 準拠

内部用 木部植物ハードオイル塗料 製品番号:LN-245

2023年12月18日

1. 基本情報及び会社情					2023年12月18日
1-1. 基本情報	製品名				
	製造者	Reincke Naturfarben GmbH			
	住 所	Industriestraße 3 D-21640 Horneburg Germany			
	電話番	+49 (0)4163-86	FAX	+49 (0)4163-8	6 747-0
	号	747-0			
	e-mail	info@leinos.de	website	www.leinos.de	
1-2. 使用用途	分類	成分:植物樹脂塗料 ワニス			
		不適使用の情報:利用可能な情報は無し			
1-3. 緊急時の	お問合	合 株式会社イケダコーポレーション			
お問合せ先	せ先				
	電話番	06-6452-9377			
	号				
1-4. 輸入業者	会社名	株式会社イケダコーポレーション			
	住所	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島 4 丁目 8-28 FJビル 3F			
	電話番	06-6452-9377	FAX	06-6452-9378	3
	号				
	HP	www.iskcorp.com	e-mail	info@iskcorp.com	
2. 危険有害物の要約					
2-1. 物質または	規制 (EC) No. 1272/2008				
混合物の分類	この製品は(EC)No,1272/2008 に準拠した有害物質に分類されません。				
2-2. ラベル要素	規制 (EC) No. 1272/2008				
	特定の成分の特別な表示:EUH210 安全データシートは要望に応じて開示されます。				
2-3.その他の危険性			nex XIIIの PBT/vPvB 諄		
	使用した布	うや紙などの物質に付き	着した塗料が自然発火す	ける可能性が有り	ます。
3.成分情報•組成					
3.2 関連成分					1
CAS-Nr.	成分名				量
	EC-Nr.	Index-Nr.	REACH-Nr.		
64742-48-7	イソアルカ	ン			50-60%
	265-200-4				
	Asp.Tox.1	Asp.Tox.1 (吸引性呼吸器障害) ;H304 EUH066 (皮膚の乾燥)			
27253-32-3	ネオデカノ	デカノ酸マンガン			0.1-< 0.5%
	248-374-	6			

製品番号: N	1			
	STOT RE 2(臓器毒性);H373			
27253-29-8	ネオデカン酸亜鉛			0,1-<0.5%
			01-2119978981-18	
	Aquatic Chronic 3	(水性有害性); H4	12	
64216-15-5	3,5,5-トリメチルヘキサン酸カルシウム			0.1-<0.5%
	264-731-9	01-2119978299-15		
	Acute Tox. 4, Eye	Irrit. 2; H302 H319		
文中の H,EUH ステートメ	ント全文:セクション 16	参照		
詳細 限界濃度 M-facto	or and ATE			
CAS No,	EC No	化学名		量
	詳細限界濃度 M-fa	ctors and ATE		
64216-15-5	264-731-9	3,5,5-トリメチルヘキサ	トン酸カルシウム	0.1 - < 0.5%
	Ora 経口摂取: ATI	E = 500 mg/kg		
4. 応急処置				
4-1. 応急処置の説明	概 要 吸 入 皮膚接触 目に入った場合 飲み込んだ場合	疑念がある場合や症状が観察された場合は、医師の助言を受けてください。意識不明またはけいれんのある場合、絶対に口に何も入れないでください。意識はあるが通常呼吸している場合は、回復姿勢にし、医師の助言を求めてください。 新鮮な空気を吸わせ、温かくして休ませてください。呼吸が不規則または停止している場合は、人工呼吸を行ってください。 すぐに汚染された衣類、靴、またはストッキングを取り外してください。 皮膚に接触した場合、すぐに大量の水と石鹸で洗い流してください。 溶剤を使って洗わないでください。 目に接触した場合、即座に豊富な流水で10~15分間、まぶたを開いたまま洗浄し、眼科医に相談してください。コンタクトレンズが付いている場合は取り外し、簡単であれば続けて洗浄を続けてください。すぐに医師の助言を求めてください。 飲み込んだ場合、口を水でゆすいでください(被害者が意識を持っている場合のみ)。ただちに医師に連絡してください。毛布で温かくして		
5. 火災時の措置		休ませてください。 嘔	止を誘発させないでください	0
	適切な消火剤:耐ア/	レコール性泡、二酸化品		ターミスト
5-1. 消火剤	不適消火剤:ウォータージェット			
5-2. 物質/混合に伴う 特別な危険性	燃焼中に激しいすすの発生. 危険な分解生成物: 燃焼すす。長期にわたる曝露による健康への重大な損害のリスク。 適切な呼吸保護具を使用してください。			
5-3. 消防士へのアドバイス	危険な場所では人を保護し、容器を冷却するために放水スプレーを使用してください。			
10	汚染された消火用水は別途収集してください。排水溝や水路に入らないようにしてください。			

8-1. 制御パラメーター

6-1. 人体に対する子的	製品番号: No、LN-245			
措置、保護具及 「火薬急処置 セクション 7 および 8 の保護措置を参照してください。 セクション 7 および 8 の保護措置を参照してください。 河川や排水に入らないようにしてください。 がス漏れや水路、土壌、排水への侵入が発生した場合、責任ある当局に通報してください。 水漏れや水路、土壌、排水への侵入が発生した場合、責任ある当局に通報してください。 佐範囲に広がるのを防ぐため液体吸差材料(砂、韭菜土、酸性またはユニバーサル吸着剤) で吸収してください。 適切な容器に集めて密閉し、廃棄のために適切なコンテナに入れてください。 廃棄についてはセクション 13 を参照してください。 洗剤で掃除してください。 溶剤系のカリーナーは避けてください。 大水、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 が機電気機器を使用してください。 充填および移動・静電気放電に対する下防措置を講じてください。 容器、機器、ボンブ、換気の偏にアースを設置してください。 静電気防車に対する下防措置を講じてください。 容器、機器、ボンブ、換気の偏にアースを設置してください。 静電気防車に対する下防措置を講じてください。 み服との接を避けてください。 遅りるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、 皮膚、目、水服との接を避けてください。 違い。 表願(熱)、表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 元の容器にのみ保管してください。 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	6. 事故時の措置			
で緊急処置 セクション 7 および 8 の保護措置を参照してください。	6-1. 人体に対する予防	火花の発生源から遠ざけてください―たばこ厳禁、対象区域の換気		
 6-2. 環境に対する予防	措置、保護具及	煙、ガス、ミスト、蒸気、エアロゾルを吸い込まないようにしてください。		
措置 ガス漏れや水路、土壌、排水への侵入が発生した場合、責任ある当局に通報してください。 6-3. 洗浄の方法・材料 広範囲に広がるのを防ぐため液体吸着材料(砂、玤灌土、酸性またはユニバーサル吸着剤)で吸収してください。 適切な容器に集めて密閉し、廃棄のために適切なコンテナに入れてください。廃棄についてはセクション 13 を参照してください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 発気が不十分な場合や使用中に、爆発性/高可燃性の混合物が発生する場合があります。光、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 たべたさい。容器、機器、ボンブ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止靴および衣服を着用してください。静電気防止と機(大花なし)の工具のみを使用してください。皮膚、由、衣服との接触を避けてください。違けるべきこと:蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。素源無熱い表面など、火花、裸火から遠ざけてください。ったの容器にのみ保管してください。の容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。次次および爆発の防止に関するアドバイス溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。混合して保管する場合のヒント酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。その他の保管条件容器のラベルの使用方法に従い使用してください。温度5°Cー30度の条件下で保管してください。関係者だけが入れる場所で保管してください。発火顔から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。発火顔から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。発火顔から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。発火顔から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。発気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。関係者だけが入れる場所で保管してください。発力の発見に対している場所で保管してください。関係者がけが入れる場所で保管してください。製品使用後はしつかり密閉しておく事。	び緊急処置	セクション 7 および 8 の保護措置を参照してください。		
広範囲に広がるのを防ぐため液体吸着材料(砂、珪叢土、酸性またはユニバーサル吸着剤)で吸収してください。適切な容器に集めて密閉し、廃棄のために適切なコンテナに入れてください。廃棄についてはセクション13を参照してください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗水、大の他の可燃性源を適ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 光、火、その他の可燃性源を適ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 防爆電気機器を使用してください。充填および移動: 静電気放電に対する予防措置を詳じてください。容器、機器、ボンブ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止難および衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なしの工具のみを使用してください。皮膚、目、衣服との接触を避けてください。違けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入、使用中は飲食または喫煙しないでください。索器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。汚染水を地表水や排水溝に流入させないでください。元の容器にのみ保管してください。 次後おび爆発の防止に関するアドバイス溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。その他の保管条件容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5で - 30 度の条件下で保管してください。 高いのアベルの使用大法に従い使用してください。関係者だけが入れる場所で保管してください。 発光原から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。関係者だけが入れる場所で保管してください。関係者だけが入れる場所で保管してください。関係者だけが入れる場所で保管してください。関係者だけが入れる場所で保管してください。関係者だけが入れる場所で	6-2. 環境に対する予防	河川や排水に入らないようにしてください。		
で吸収してください。適切な容器に集めて密閉し、廃棄のために適切なコンテナに入れてください。廃棄についてはセクション13を参照してください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗気が不十分な場合や使用中に、爆発性/高可燃性の混合物が発生する場合があります。光、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 防爆電気機器を使用してください。赤塩および移動: 静電気放電に対する予防措置を講じてください。容器、機器、ボンブ、挽気設備にアースを設置してください。静電気防止靴および衣服を着用してください。静電気防止薬備(火花なし)の工具のみを使用してください。皮膚、月、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵、粒子の吸入、使用中は飲食または哽煙しないでください。熟源(熱)、表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。元の容器にのみ保管してください。 海染水を地表水や排水溝に流入させないでください。元の容器にのみ保管してください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。その他の保管条件容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 ったいの実際はしないで保管してください。 ったいの実際はしないで保管してください。 関係者だけが入れる場所で保管してください。 関係者だけが入れる場所で保管してください。 製品使用後はしつかり密閉しておく事。	措置	ガス漏れや水路、土壌、排水への侵入が発生した場合、責任ある当局に通報してください。		
ださい。廃棄についてはセクション 13 を参照してください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。	6-3. 洗浄の方法・材料	広範囲に広がるのを防ぐため液体吸着材料(砂、珪藻土、酸性またはユニバーサル吸着剤)		
 洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。 7. 取扱い及び保管上の注意 安全な取り扱いに関するアドバイス 換気が不十分な場合や使用中に、爆発性/高可燃性の混合物が発生する場合があります。 光、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 防爆電気機器を使用してください。充填および移動:静電気放電に対する予防措置を講じてください。容器、機器、ボンブ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止靴および衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。 皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと:蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または哽煙しないでください。 熱源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 完都を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。 疾剤・蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 密器のラベルの使用方法に従い使用してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。関係者だけが入れる場所で保管し収煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。 		で吸収してください。 適切な容器に集めて密閉し、廃棄のために適切なコンテナに入れてく		
7-1. 取扱い及び保管上の注意 安全な取り扱いに関するアドバイス 換気が不十分な場合や使用中に、爆発性/高可燃性の混合物が発生する場合があります。 光、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 た、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 が爆電気機器を使用してください。 充填および移動: 静電気放電に対する予防措置を講じてください。容器、機器、ボンブ、換気設備にアースを設置してください。 静電気防止靴および衣服を着用してください。 静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。 皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、物塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。 熱源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 元の容器にのみ保管してください。 容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。 元の容器にのみ保管してください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス 溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則 (BetrSichV) に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5で - 30 度の条件下で保管してください。 陽保者だけが入れる場所で保管してください。 発火源から遠ざけてください。 関係者だけが入れる場所で保管してください。 関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。 製品使用後はしっかり密閉しておく事。		ださい。 廃棄についてはセクション 13 を参照してください。		
安全な取り扱いに関するアドバイス 換気が不十分な場合や使用中に、爆発性/高可燃性の混合物が発生する場合があります。 光、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 防爆電気機器を使用してください。充填および移動:静電気放電に対する予防措置を講じてください。容器、機器、ボンブ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止靴および衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと:蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。熱源熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。元の容器にのみ保管してください。容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。方染水を地表水や排水溝に流入させないでください。テ、火災および爆発の防止に関するアドバイス溶剤 -蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則 (BetrSichV) に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃ -30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。		洗剤で掃除してください。溶剤系のクリーナーは避けてください。		
7-1. 取扱い上の注意 換気が不十分な場合や使用中に、爆発性/高可燃性の混合物が発生する場合があります。 光、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。	7. 取扱い及び保管上の治	主意		
光、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してください。 防爆電気機器を使用してください。充填および移動: 静電気放電に対する予防措置を講じてください。容器、機器、ポンプ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止靴および衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。熱源熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。 汚染水を地表水や排水溝に流入させないでください。元の容器にのみ保管してください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則 (BetrSichV) に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃ -30 度の条件下で保管してください。 資器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。 直射日光を避けて保管してください。 発火源から遠ざけてください。 関係者だけが入れる場所で保管し関煙はしないでください。 製品使用後はしっかり密閉しておく事。		安全な取り扱いに関するアドバイス		
い。 防爆電気機器を使用してください。充填および移動: 静電気放電に対する予防措置を講じてください。容器、機器、ポンプ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止靴および衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。熟源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。	7-1. 取扱い上の注意	換気が不十分な場合や使用中に、爆発性/高可燃性の混合物が発生する場合があります。		
防爆電気機器を使用してください。充填および移動: 静電気放電に対する予防措置を講じてください。容器、機器、ポンプ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止靴および衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。熱源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。 汚染水を地表水や排水溝に流入させないでください。元の容器にのみ保管してください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス 溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則 (BetrSichV) に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃ −30 度の条件下で保管してください。 索器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。		光、火、その他の可燃性源を遠ざけることができる場所でのみ、この物質を使用してくださ		
てください。容器、機器、ポンプ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止靴および衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。熱源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。		V °₀		
び衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。 皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。 熱源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。 った染水を地表水や排水溝に流入させないでください。元の容器にのみ保管してください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス 溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則 (BetrSichV) に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃ -30 度の条件下で保管してください。 っな器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。		防爆電気機器を使用してください。充填および移動: 静電気放電に対する予防措置を講じ		
皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。 熱源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。 汚染水を地表水や排水溝に流入させないでください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス 溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃ -30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。関係者だけが入れる場所で保管してください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。		てください。容器、機器、ポンプ、換気設備にアースを設置してください。静電気防止靴およ		
 入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。 熱源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。 汚染水を地表水や排水溝に流入させないでください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス 溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃ -30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。 		び衣服を着用してください。静電気防止装備(火花なし)の工具のみを使用してください。		
 熱源(熱い表面など)、火花、裸火から遠ざけてください。 容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。 汚染水を地表水や排水溝に流入させないでください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス 溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃ -30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。 		皮膚、目、衣服との接触を避けてください。避けるべきこと: 蒸気またはスプレー/ミストの吸		
容器を空にする際には絶対に圧力をかけないでください。元の容器にのみ保管してください。		入、粉塵/粒子の吸入。使用中は飲食または喫煙しないでください。		
い。				
 汚染水を地表水や排水溝に流入させないでください。 火災および爆発の防止に関するアドバイス 溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 7-2. 安全な保管の条 存配の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃-30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。 				
 火災および爆発の防止に関するアドバイス 溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則(BetrSichV)に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度5℃-30度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管してください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。 				
溶剤 - 蒸気は空気より重く、床に沿って広がり、空気と爆発性の混合物を形成します。 保管、容器の条件 労働安全規則 (BetrSichV) に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃-30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。				
 保管、容器の条件 労働安全規則 (BetrSichV) に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 7-2. 安全な保管の条 件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃-30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。 				
労働安全規則 (BetrSichV) に従って保管してください。 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 その他の保管条件 体 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃-30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。				
 混合して保管する場合のヒント 酸化剤、強酸、強アルカリの製品、原料と一緒に保管しない。 7-2. 安全な保管の条 件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃-30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。 				
では、				
7-2. 安全な保管の条件				
件 容器のラベルの使用方法に従い使用してください。 温度 5℃-30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。	7-2. 安全な保管の条	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		
温度 5℃-30 度の条件下で保管してください。 容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。				
容器はしっかり密閉し、涼しく、換気の良い場所で保管する事。直射日光を避けて保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。				
て保管してください。発火源から遠ざけてください。関係者だけが入れる場所で 保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。				
保管し喫煙はしないでください。製品使用後はしっかり密閉しておく事。				
8. ばく露防止及び保護措置				
	8. ばく露防止及び保護指	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

適切なエンジニアリングコントロール:十分な換気を確保してください。 無蓋で取り扱う場合、可能であれば局所排気換気を使用する事。技術的な排気や換気対策が不可能または不十分な場合は、呼吸保護具を着用する必要があります。

身体的保護具など: 目/顔の保護: 目/顔の保護具を着用してください。

8-2. 露出制限•管理

手の保護: 特定の作業場の濃度や有害物質の量に応じて、化学耐性のある保護手袋の品質を選択する必要があります。摩耗した場合は交換してください。 特定の目的のためには、上記の保護手袋の化学耐性を手袋の供給業者と一緒に確認することが推奨されます。メーカーから提供される情報を参照してください。

適切な材料: ニトリルゴム: 貫通時間>= 8 時間以上。 製品を取り扱う前に保護皮膚クリームを使用してください。

皮膚保護: 静電気防止加工を施した靴や衣類を着用する(天然繊維(綿など)/耐熱性合成繊維)

呼吸器保護: 暴露限界値を超える場合は呼吸保護具が必要です。適切な呼吸装置を使用してください。

環境への曝露コントロール: 地表水や排水に入れないでください。

9. 物理的及び化学的性質

	物理的特性	液体		
	色	薄い茶色		
	におい	マイルド		
	融点/凝固点	該当なし ASTM D 1120		
	沸点,沸点範	>180°C		
	囲:			
	最低爆発限界	0.6g/m³ VDI 2263		
	最高爆発限界	7.0g/m³ VDI 2263		
	引火点	>61℃ ASTM D 3278		
9-1. 物理的情報	自己発火温度	ASTM D 659		
	分解温度	試験 series H, part II ,28		
	粘度/Kinemtic			
	水溶解性	情報なし		
	n-オクタノール	情報なし		
	/水分配係数			
	密度(20℃)	$0.87g/\text{cm}^3$ DIN 53217		
	嵩密度	NF T 20-053		
	相対蒸気比重	情報なし		
	粒子特性	関連無し		

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10, LIV 240				
9-2. その他の情報	危険分類に関する 情報	爆発特性:関連無し 燃焼の持続:燃焼持続しない。UN test L2 自己発火温度(固形): 無し 酸化性:関連無し その他安全情報: 溶剤分離試験:関連無し 昇華点:関連無し 軟化点:なし 流動点:なし DIN EN 1392 動的粘度:未確認 DIN51398 フロー時間(40℃):61 秒 4 DIN EN ISO 2431			
10. 安定性及び反応性		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- / - /-		
10-1. 反応性	製品は通常周囲温度の保管で安定します。				
10-2. 化学的安定性	製品は通常周囲温度の保管で安定します。				
10-3. 危険な反応可能	発熱反応:酸化剤、強酸、強アルカリ				
性					
10-4. 避けるべき条件	温暖の場合: 有害な分解生成物の発生				
10.6.有害分解成分	窒素酸化物(NOx)、カーボンブラック、二酸化炭素(CO2)、一酸化炭素				
	l				
11-1. 毒物学的作用情	規制(EC)No 1272/2008 で定義された危険クラスに関する情報				
報					
急性毒性: 入手可能な情	報では分類評価に該当	自しない。			
ATEmix 計測:ATE oral (•			
ATE inhalation vapour((3		ATE inhalatio	n dust/mist(ホ	コリ・霧吸入) > 5 mg	:/1
CAS No.	化学名		1		
	暴露経路	用量	種類	ソース	方法
64216-15-5	3,5,5-トリメチルヘキサ	ナン酸カルシウ、	4		
	Oral(経口摂取)	ATE 500mg/kg			
刺激性と腐食性		,	•	1	1

皮膚腐食/刺激: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

重篤な眼損傷/眼刺激: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

感作作用:入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

発がん性/変異原性/生殖毒性作用:

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

発がん性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

生殖毒性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

STOT-単回暴露: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

STOT-反復暴露: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

吸引の危険性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

嘔吐が発生した場合は、気道への吸引の危険性に注意してください。

実際の経験

吸入後:

潜在的な危険性: 呼吸器系への刺激を引き起こす可能性があります。中枢神経系の抑制。

症状: 頭痛、めまい、眩暈、意識喪失

目に入った場合:目を刺激します。(可逆的)

摂取後:

症状: 吐き気、嘔吐、胃腸障害

皮膚に接触した場合: この製品は皮膚吸収性です。長時間または繰り返し皮膚に接触すると、皮膚から天然脂肪が除 去され、皮膚炎(皮膚の炎症)を引き起こす可能性があります。

11-2.その他の有害情報

製品自体に関するデータは入手できません。

他のセクションへの参照: 2、3

12. 環境影響情報

12-1. 毒性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

12-2. 残留性と分解性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

12-3. 生体蓄積性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

12-4. 土壌中の移動性: 入手可能なデータに基づくと、分類基準を満たしていません。

12-5. **PBT および vPvB 評価の結果:** 混合物中の物質は、REACH 付属書 XIII に従って PBT/vPvB 基準未満で す。

12-6. 内分泌かく乱特性: この製品には、非標的生物に対する内分泌かく乱特性を持つ物質は含まれておらず、基 準を満たす成分はありません。

12-7. その他の悪影響: データなし

詳細情報

混合物自体に関するデータはありません。地表水や排水溝に流入させないでください

12-6. この製品は基準を満たす成分を含まない為、非標的生物に対して内分泌かく乱作用を持つ物質は含まれていま せん。

その他の情報:この製品自体の入手可能なデータはありません。河川や排水溝への廃棄は禁止されています。

13. 廃棄上の注意				
	廃棄の推奨方法			
	地表水や排水に入れないでください。 地域条例に従って廃棄してください。			
	廃棄物コード:			
	使用した残りの製品または未使用の製品-CODE 080111			
	コーティング(塗料、ワニス、ガラス質エナメル)、接着剤、シーラント、印刷インクの製造、配			
	合、供給、使用(MFSU)から生じる廃棄物、MFSU からの廃棄物および塗料とワニスの除去、			
13-1. 廃棄物処理	有機溶剤またはその他の有害物質を含む廃塗料およびワニス、有害廃棄物			
	使用済みの製品-CODE 080111			
	コーティング(塗料、ワニス、ガラス質エナメル)、接着剤、シーラント、印刷インクの製造、配			
	合、供給、使用(MFSU)から生じる廃棄物、MFSU からの廃棄物および塗料とワニスの除去、			
	有機溶剤またはその他の有害物質を含む廃塗料およびワニス、有害廃棄物			
	汚れた容器			
	完全に空になった容器はリサイクルできます。 法規に従って廃棄してください。			
14. 輸送上の注意		陸上輸送(ADR/RID)、内陸水路輸送(ADN)、海上輸送		
	14-1. UN 番号または ID 番号	(IMDG)、航空機輸送(ICAO-TI/ATA-DGR)に関して、		
		輸送規則の観点からは危険物ではありません。		
	14-5.環境有害性	該当しない		

14-6. 使用者への特別な注意	運送基準の観点から危険物ではない。
14-7. IMO 規則に基づく海上 輸送	該当なし

15. 適用法令

国際規制情報:水質有害性(D):EUの規制 使用上の制限 (REACH、Annex XVII): Entry28

2004/42/EC(VOC) 塗料とワニスに関する規制: 450g/1:カテゴリー1

| 2004/42/EC(VOC)付属分類:

15-1.成分安全、健康、環境規制詳細情報

溶剤型塗料-内装、内外装用 木目を生かす木材ステイン: 限界値 700g/l

2012/18EU(SEVESOⅢ)指令準拠情報: 2012/18EU(SEVESOⅢ)指令対象外

雇用制限:「青少年労働保護ガイドライン」(94/33/EC)に従って、青少年の雇用に関する制限を遵守してください。妊婦または授乳中の母親については、母性保護指令(92/85/EEC)

に基づく雇用制限を遵守してください。

水質危険性クラス(D): 1-わずかに水質に危険

追加注意事項:国内の法規制も遵守する必要があります。

16. (EC) No. 1272/2008 [CLP]規制 に従った混合物の分類および使用される評価方法

略語と頭字語

Acute Tox: 急性毒性

Asp. Tox: 吸引性呼吸器有害性

Eye Irrit: 眼刺激性

STOT RE: 特定標的臟器毒性 - 反復暴露

Aquatic Chronic: 慢性水生有害性

関連する H および EUH ステートメント (番号と全文)

H302 飲み込むと有害

H304 気道や飲み込むと致命的。

H319 眼のひどい痛み

H373 長期または繰り返しの接触による内臓の影響の可能性

H412 水生生物に長期の有害性の影響。

EUH066 繰り返しの接触は皮膚の乾燥とひび割れの可能性が有ります。

EUH210 要望に応じて安全データを開示します。

追加情報:

上記の情報は、製品の安全要件のみを説明しており、当社の現在の知識に基づいています。この情報は、この安全データシートに記載されている製品の安全な取り扱い、保管、処理、輸送、廃棄に関するアドバイスを提供することを目的としています。この情報は他の製品には転用できません。製品を他の製品と混合する場合、または処理する場合、この安全データシートの情報は必ずしも新しく製造された材料に有効ではありません。